

2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 植木組

コード番号 1867 URL <https://www.uekigumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括部長 (氏名) 水島 和憲

TEL 0257-23-0660

四半期報告書提出予定日 2022年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	34,347	2.8	1,480	△20.6	1,543	△20.6	930	△30.7
2021年3月期第3四半期	33,403	△7.0	1,865	12.3	1,944	13.0	1,343	27.3

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 915百万円 (△34.1%) 2021年3月期第3四半期 1,390百万円 (24.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	140.68	—
2021年3月期第3四半期	202.99	—

(注) 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	42,240	23,627	55.8
2021年3月期	45,683	23,076	50.4

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 23,577百万円 2021年3月期 23,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2022年3月期	—	0.00	—		
2022年3月期（予想）				50.00	50.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	4.4	2,100	△17.5	2,100	△20.5	1,250	△26.5	188.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	6,873,528株	2021年3月期	6,873,528株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	255,856株	2021年3月期	255,680株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	6,617,791株	2021年3月期3Q	6,618,406株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営成績につきましては、不動産事業での売上の増加等により、売上高は343億47百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。

損益面につきましては、売上総利益は41億6百万円（同8.2%減）となり、経常利益は15億43百万円（同20.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億30百万円（同30.7%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

(建設事業)

建設事業におきましては、繰越工事は順調に進捗しましたが、受注が前年同四半期比で減少したことにより、売上高は304億74百万円（前年同四半期比1.6%減）、セグメント利益は11億47百万円（同28.1%減）となりました。

なお、建設事業では、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に偏る傾向がある為、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が多くなるといった季節的変動があります。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、販売用不動産の売上増加により、売上高は18億29百万円（同226.8%増）、セグメント利益は2億41百万円（同72.0%増）となりました。

(建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、販売数量の減少により、売上高は4億27百万円（同16.6%減）、セグメント利益は54百万円（同67.7%減）となりました。

(その他)

その他の事業におきましては、ゴルフ場の運営事業で来場者数が増加したことなどから、売上高は16億15百万円（同18.5%増）となり、セグメント利益は87百万円（同899.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により前連結会計年度末より34億42百万円減少し、422億40百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金等の減少により、前連結会計年度末より39億93百万円減少し、186億13百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加及び配当金の支払いによる減少等により、前連結会計年度末より5億51百万円増加し、236億27百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月13日の「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,337,867	3,865,971
受取手形・完成工事未収入金等	16,736,510	13,281,713
販売用不動産	314,361	99,164
商品	4,083	4,083
未成工事支出金等	4,030,509	5,888,069
材料貯蔵品	78,507	113,625
その他	1,395,852	2,494,675
貸倒引当金	△16,988	△14,722
流動資産合計	28,880,703	25,732,581
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	4,964,439	4,784,801
土地	7,488,765	7,491,159
その他（純額）	1,653,143	1,576,360
有形固定資産合計	14,106,348	13,852,320
無形固定資産	255,650	220,674
投資その他の資産		
その他	2,489,360	2,436,247
貸倒引当金	△48,783	△922
投資その他の資産合計	2,440,576	2,435,324
固定資産合計	16,802,575	16,508,319
資産合計	45,683,278	42,240,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,484,283	10,081,092
短期借入金	2,898,628	1,598,620
未払法人税等	580,321	197,396
未成工事受入金	2,448,003	1,674,845
引当金		
賞与引当金	1,023,285	295,439
役員賞与引当金	41,876	—
完成工事補償引当金	32,811	31,995
工事損失引当金	60,689	66,354
その他	1,539,679	944,515
流動負債合計	19,109,579	14,890,260
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	164,986	380,176
引当金		
役員退職慰労引当金	84,752	23,307
債務保証損失引当金	250,532	248,613
退職給付に係る負債	1,210,098	1,243,490
資産除去債務	222,293	223,566
その他	1,464,789	1,504,058
固定負債合計	3,497,452	3,723,212
負債合計	22,607,032	18,613,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,359,413
利益剰余金	12,639,977	13,210,597
自己株式	△165,704	△165,970
株主資本合計	23,149,357	23,719,711
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160,816	138,587
土地再評価差額金	△321,473	△321,473
退職給付に係る調整累計額	35,300	40,207
その他の包括利益累計額合計	△125,356	△142,677
非支配株主持分	52,246	50,395
純資産合計	23,076,246	23,627,428
負債純資産合計	45,683,278	42,240,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	33,403,516	34,347,441
売上原価	28,930,778	30,240,585
売上総利益	4,472,737	4,106,855
販売費及び一般管理費	2,607,031	2,625,895
営業利益	1,865,706	1,480,960
営業外収益		
受取利息	120	1,918
受取配当金	39,762	41,598
受取手数料	6,250	7,300
その他	63,049	40,009
営業外収益合計	109,182	90,825
営業外費用		
支払利息	25,235	20,184
その他	5,194	7,781
営業外費用合計	30,429	27,965
経常利益	1,944,459	1,543,820
特別利益		
固定資産売却益	1,770	3,984
投資有価証券売却益	41,012	8,637
特別利益合計	42,782	12,621
特別損失		
固定資産売却損	452	159
固定資産除却損	5,514	122,754
投資有価証券売却損	21,031	—
投資有価証券評価損	731	—
特別損失合計	27,729	122,914
税金等調整前四半期純利益	1,959,511	1,433,527
法人税等	621,915	500,786
四半期純利益	1,337,596	932,741
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,863	1,748
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,343,459	930,992

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	1,337,596	932,741
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,414	△22,229
退職給付に係る調整額	15,046	4,907
その他の包括利益合計	52,461	△17,321
四半期包括利益	1,390,057	915,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,395,920	913,670
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,863	1,748

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（未成工事支出金）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、当社及び一部の連結子会社は、完成工事高及び完成工事原価の計上基準として、進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、一定の期間にわたり充足される履行義務は、履行義務の充足に係る進捗率を見積り、当該進捗率に基づき一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。また、履行義務の充足に係る進捗度を合理的に見積ることができないが、発生する費用を回収することが見込まれる場合は、原価回収基準にて収益を認識しています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に与える影響はありません。

なお、収益認識会計基準の適用により、当第3四半期連結累計期間の売上高及び売上原価は、25億66百万円増加しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、当該会計基準等の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	30,968,283	559,968	512,363	32,040,616	1,362,900	33,403,516	—	33,403,516
セグメント間の内部売上高又は振替高	30,205	70,500	6,941	107,646	127,609	235,256	△235,256	—
計	30,998,488	630,469	519,304	32,148,262	1,490,509	33,638,772	△235,256	33,403,516
セグメント利益	1,596,908	140,627	167,349	1,904,884	8,734	1,913,619	△47,913	1,865,706

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△47,913千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	30,474,561	1,829,842	427,508	32,731,913	1,615,528	34,347,441	—	34,347,441
セグメント間の内部売上高又は振替高	45,404	71,138	7,508	124,052	135,068	259,120	△259,120	—
計	30,519,966	1,900,981	435,017	32,855,965	1,750,596	34,606,562	△259,120	34,347,441
セグメント利益	1,147,672	241,873	54,032	1,443,578	87,310	1,530,888	△49,928	1,480,960

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△49,928千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

提出会社単独の建設事業の状況

(単位：百万円)

		前第3四半期累計期間 (2020.4.1～2020.12.31)				当第3四半期累計期間 (2021.4.1～2021.12.31)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 工 事 高	土木	10,878	6,307	17,185	51.1	6,116	5,992	12,109	47.5	△5,076	△29.5
	建築	1,251	15,212	16,464	48.9	4,211	9,162	13,374	52.5	△3,089	△18.8
	計	12,129	21,520	33,649	100.0	10,328	15,155	25,483	100.0	△8,166	△24.3
	構成比(%)	36.0	64.0	100.0		40.5	59.5	100.0			
完 成 工 事 高	土木	10,879	5,048	15,927	53.0	9,532	5,605	15,137	51.4	△789	△5.0
	建築	1,902	12,244	14,146	47.0	1,993	12,330	14,323	48.6	176	1.3
	計	12,781	17,292	30,074	100.0	11,525	17,935	29,461	100.0	△612	△2.0
	構成比(%)	42.5	57.5	100.0		39.1	60.9	100.0			
手 持 工 事 高	土木	15,584	8,772	24,357	57.6	12,400	8,088	20,488	57.3	△3,868	△15.9
	建築	924	17,009	17,934	42.4	5,535	9,760	15,296	42.7	△2,638	△14.7
	計	16,509	25,782	42,292	100.0	17,935	17,849	35,785	100.0	△6,509	△15.4
	構成比(%)	39.0	61.0	100.0		50.1	49.9	100.0			